

躍進

薩摩川内市 体育協会

Vol. 16

市体育協会の加盟団体から、今回は薩摩川内市ラグビーフットボール協会を紹介いたします。

【競技の紹介】

ラグビーの基本ルールは、15人ずつの2チームが楕円形のボールを持ち合い、相手陣地のゴールに持ち込むことで得点します。手足を使うことができ、ディフェンスの選手がタックルなどで相手の進行を阻止する、迫力たっぷりなスポーツです。

【沿革・活動状況】

昭和49年発足以来、ラグビーの普及発展、地域社会の体育向上、親睦融和を目的に、42年間の活動を継続してきました。現在も、小・中・高校生や社会人、高齢者まで幅広い年齢層を対象として、各種事業を実施しています。中核を成す社会人チームについては、これまで県内でトップの実力を維持し続けています。

平成26年度には、長年にわたる社会への貢献が認められ、

文部科学大臣より、生涯スポーツ優良団体として表彰されました。

昨年ワールドカップでの

日本代表の健闘によるラグビー人気を契機と捉え、今後は、子どもや女性でも参加できるタッチフットボール(*1)やタグラグビー(*2)に取り組んでいきます。また、高校生チームでは、本市に定着した合宿大会、高校ラグビースプリングキャンプを軸として、喫緊の課題である底辺拡大に向け、草莽崛起(*3)の精神で前へ進んでいきます。

(*1)

タックルの代わりにタッチをすることで安全に競技できるラグビー

(*2)

タックルの代わりに相手選手の腰につけたタグをとることで安全に競技できるラグビー

(*3)

志を持った一般大衆の団結

こそが、大事を成し遂げる原動力であるとの意。

【本協会所属チームの紹介】

◎社会人チーム



【南日本ラグビー大会】

毎週日曜日10時から約2時間のコンビネーション練習を、川内川宮里公園で行っています。県1部リーグ所属チームでは、さらに自主練習も取り入れています。

■参加大会

- ▼南日本ラグビー大会
▼県民体育大会
▼県協会主催7人制大会
◎感チーム(選手年齢40歳以上)
■参加大会
▼九州感大会
▼ねりんピックラグビー交流大会



【パンツの色は年代ごとに決まっています】

◎高校生チーム



【九州高校新人大大会県予選 強豪鹿児島工業高校との試合】

選手の実力は高いものの、部員数で伸び悩んでおり、各高校単独でチームが組めない状況にあります。

■参加大会

- ▼九州高校新人大大会県予選
▼県高校7人制大会
▼九州高校総体県予選



【川内カップミニラグビー大会】

小学4年生ぐらいまでは脚力、体幹の強い児童が男女を問わず活躍しています。

■参加大会

- ▼県新人ミニラグビー大会
▼川内カップミニラグビー大会
▼鹿屋カップミニラグビー大会
▼ファイナルマッチ
【問合先】
会 長 車田 隆二 (23) 7171
理事長 中内 功一 (25) 1100
問合先 寺園 良介 (29) 3611

景観重要資産 シリーズ 『ふるさとと景観』 地域で育み 未来へつなぐ 知っているようで知らない! 薩摩川内市に点在する 素晴らしい景観を、ご紹介!

ふるさととの景観は、先人たちが守り・伝えてきたものであり、未来へと引き継ぐべき大切な資産です。今回は、本市が指定している「景観重要資産」から南瀬の夫婦イチョウと里町武家屋敷跡の玉石垣を紹介いたします。

南瀬の夫婦イチョウ(雄株・雌株)

- 指定日 平成22年10月1日
所在地 東郷町南瀬
資産の説明 雄株は、日露戦争(1905年終戦)に参戦した方が、凱旋記念として佐世保より種子を持ち帰り、南瀬小学校正門に植えたものです。



雌株・高さ20m、周り2m62cm(写真右)
雄株・高さ23m、周り3m95cm(写真左)

地域の声

南瀬地区コミュニティ協議会 会長 花田早美氏
夫婦イチョウは、夏には大きな日陰を作って語らいの場にもなっています。秋には葉が金色に輝き、見る人の目を楽ませてくれます。

地元の方々は、先人への感謝とともに、子どもたちがこのイチョウの木のようにたくましく育ってほしいという願いを込め、寄り添うこの夫婦イ



里町武家屋敷跡の玉石垣

- 指定日 平成23年3月28日
所在地 里町里
資産の説明 里町は本土に最も近く、甌島の玄関口に位置しています。年間を通じて風の影響を受けやすい地域で、先人たちは丹念に玉石を積んで石垣を築き、厳しい自然とともに生きてきました。



コユリを植栽したり、盆の時期には古人の供養のための竹灯籠も灯したりと、この地区ならではの工夫も施されています。この通りに住むことに対する誇りと郷土愛が、年を重ねるごとに深まっていますように感じています。

- 地域の声 里地区コミュニティ協議会 会長 純浦嘉孝氏
甌島が誇る伝統的な玉石垣の景観を守るため、地域の人々による門口前道路の掃除を行っています。また、甌島のシンボルでもあるカノ



【問合先】=本庁都市計画課景観グループ ☎(23)5111(内線3423)